



### 2024-25年度 上田ロータリークラブ

- 会長 金子 良夫 ●副会長 柳澤 雄次郎・三井 英和
- 幹事 酒巻 弘 ●会報委員長 小林 浩太郎



## 第2963回例会 (令和6年10月28日)



ホームページQR

### [慶祝]

#### お誕生日 8名

- 柄澤 章司さん ●小山 宏幸さん ●桑澤 俊恵さん
- 酒井 喜雄さん ●小林浩太郎さん ●林 秀樹さん
- 小林 秀茂さん ●横沢 泰男さん



#### 事業創立記念月 3名

- 小松 佳樹さん
- 三井 英和さん
- 田邊利江子さん



#### 結婚記念月 4名

- 石井 懋人さん ●布施修一郎さん
- 滝沢 秀一さん ●増澤 延男さん



#### 皆出席 1名

- 金子 良夫さん(20年)



## 【会長挨拶】

金子 良夫 会長

クラブ内では、政治の話はめったにしません。昨日の総選挙を受けて、選挙結果について話題にしなければなりません。与党過半数割れになりましたので、これからの政局がどうなるか、経済にどのような影響を及ぼすか心配になります。



ロータリーと政治については、手続き要覧をひもときますと、ロータリークラブ定款で以下の具体的規定を設けています。

### ロータリークラブ定款

#### 第14条 地域社会、国家、および国際問題

##### 第1節 適切な主題。

地域社会、国家および世界の福祉にかかわる公共問題は、クラブ会合における公正かつ理解を深める討議の対象として適切な主題である。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明しないものとする。

##### 第2節 支持の禁止。

本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦しないものとする。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議しないものとする。

##### 第3節 政治的主題の禁止。

###### (a) 決議および見解。

本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、決議ないし見解を採択したり配布したりしないものとする。またこれに関して行動を起こさないものとする。

###### (b) 嘆願。

本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願しないものとする。また書状、演説、提案を配布しないものとする。

ロータリー文庫を紐解きますと、古いものですが、東京クラブ 松木兼二郎さん「ロータリーと政治禁」という文章がありました。

「ロータリアン個人としての政治活動については、国際ロータリーは奨励こそすれ決して禁止はしていない。自分の住む地域社会、自分の属する国家、自分の生存する世界のために役立とうと思えば、政治を疎外することは

できない。それ故国際ロータリーは良き市民たる要件として、ロータリアンが政治上の知識と関心を持つことを必要と認めている。現実の政治活動についても国際ロータリーは決して禁止などしていない。政治に関心を持つ限り超党派たることを強要することはできない。ロータリアン個人としての政治活動は寧ろロータリアンの務めの一つであると云っても良い位で、決してタブーではない。同じ理由から、クラブで政治問題の討議などを行なうことも決して禁じられてはいない。ロータリアンが政治に関心を持つことを望ましいとする以上、例会で政治上の話を聴いたり、会員相互に政治問題の討議をしたりすることを禁止すべきいわれはないし、事実、禁止してもいいない。但し例会で選挙運動をしたり、それに類することをしたりすることは許されない。恐らく無用の摩擦の因となって会員相互の親睦を傷つけ、ひいてはロータリー本来の目的達成を妨げる虞れがあるからであろう、との点は厳に戒める必要がある。

重ねて云うが、国際ロータリーが禁止しているのはロータリーの集団としての、即ち「Corporation」としての政治的見解表明や政治活動であって、個々のロータリアンのそれではない、との両者を判然と区別することが極めて大切である。」

極めて示唆するものが大と思ひ、本日は引用させていただきました。

## 【会員卓話】 戦略計画委員会 柳澤 日出男 委員長

2024～2025年度 R I 会長イニシアティブの1に『最優先課題は会員増強を図る行動計画を推進すること 3-Year Targets (3年間の目標)』とあります。そして具体的にコミットされた事項の1に『3-Year Targetsを前提とし、2024-2025中には各地区で純増100名を目指して下さい。』とあります。



また2600地区ガバナーの地区重点活動目標として1-②に『3年間の目標と計画(3-Year Targets)を立案し推進する。』とありますし、2-①には『会員数5%アップ、100名純増する。』とあります。

さらに上田ロータリークラブ金子会長は『新入会員の加入促進』とメンバーの『退会防止』を掲げ、成澤会員増強委員長は『会員数純増5名』を目標としています。

会員増強は“目的”でしょうか“手段”でしょうか？

会員増強が目的であるとするなら、目的を達成するために『ロータリーの公共イメージの向上』や『より効果的な広報活動』といった戦略や行動を手段として活用すると会員増強に効果があるでしょう。

また、会員増強が手段であるなら、その先には『目指すべきクラブの姿』や『質の高い奉仕活動の実践』といったビジョン・目的があり、そしてそこにたどり着くための戦略が必要になるでしょう。

ロータリーが実施した調査によると、戦略計画を立て、それを実行しているロータリークラブは、そうしていないクラブと比べてより活発であり、会員の満足度も高いことが分かっていますし、継続して会員が増えているクラブの特徴でもあります。

本年度、戦略計画委員会は3年間の目標と計画(3-Year Targets)を立案し推進するために、ロータリーの“戦略計画立案ガイド”に従って進めたいと考えています。さらに3年間の目標(3-year Targets)を設定したら、毎年進捗を確認し必要に応じて再設定する必要があります。次年度以降は当委員会のメンバー(窪田エレクト、三井副会長、酒巻幹事、小幡理事、金子会長)に中心となって継続していただき、推進して下さいますようお願いいたします。

例会では委員会が資料として使っている【ACTION PLAN】【戦略計画立案ガイド】の戦略計画立案の手順(step 1～step 5)に従いstep 1のクラブの健康チェックを出席している会員全員で実施しました。集計の結果は後日の例会、または会報にて報告します。



### 『ロータリーの友』紹介

雑誌委員会 柄澤 章司さん



### 【幹事報告】

酒巻 弘 幹事

#### 1. 地区事務所

ロータリー財団寄付明細表  
(2024年9月)

米山記念奨学会



①寄付金納入明細総合表(2024年9月)

②寄付金納入明細表(2024年9月)

③表彰一覧(2024年9月)

④寄付金傾向(2024年9月)

地区大会ご来場の自家用車利用について

地区大会最終参加数ご確認のお願い

地区職業奉仕セミナーのご案内

日経新聞広告データに関するご連絡

#### 2. ボーイスカウト 日本連盟

青少年育成の為のボーイスカウト運動へのご支援  
御礼と今後のお願いについて

#### 3. 信州民報

上田RC社会奉仕活動でミニサッカー教室  
「森の家はらとうげ」と交流活動

4. 例会変更 小諸RC 11月20日(休) 定受なし

12月25日(休) 定受なし

### 【ニコニコBOX】

佐藤 倫 委員

石井懋人さん 出田行徳さん

伊藤典夫さん 小幡晃大さん 金子

良夫さん 上島孝雄さん 柄澤章司さん

木本昂さん 窪田秀徳さん 小林

浩太郎さん 小山宏幸さん 酒巻弘さん

佐藤倫さん

春原宏紀さん 関啓治さん 関勇治さん

滝沢秀一さん

瀧澤亮介さん 田邊利江子さん 林秀樹さん

比田井

美恵さん 布施修一郎さん 保科茂久さん

三井英和さん

柳澤日出男さん 柳澤雄次郎さん 小松佳樹さん

本日喜投額 26名 ￥60,000

累計 ￥685,500

### 【例会の記録】

司会：齊藤 達也 会場・出席委員

斉唱：ロータリーソング 四つのテスト・信濃の国

●慶祝 ●会長挨拶 ●幹事報告

●会員卓話 ●『ロータリーの友』紹介

**[ラッキー賞]**

柄澤 章司さん(桑原さんより 羽二重餅と水ようかん)  
 田邊利江子さん(布施さんより 初島のところてん)  
 比田井美恵さん(窪田さんより 軽井沢 浅野屋のパン)  
 出田 行徳さん(金子会長より とらやのようかん)



**[出席報告]**

齊藤 達也 委員



	本日	前々回 (10/7)
会 員 数	52	52
出席ベース	50	51
出席者数	38 <small>コロナ欠席1</small>	42
出席免除(b) ( )内は出席者数	4(2)	4(3)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ( )内は Make up 後		1(43) <small>コロナ欠席1</small>
出席率	78.00	86.27

**[次回例会予定]**

11月25日(月) 会員卓話 ローターリー財団委員会

関 勇治 委員長

『ロータリーの友』紹介 雑誌委員会

(11月18日発行)

【会報担当】 小林 浩太郎 会報委員長

国際ロータリー第2600地区  
**地区大会**  
 2024~2025年度



**場所**

軽井沢プリンスホテルウエスト

**日時**

令和6年11月10日(日)